

(独) 国際協力機構

サブサハラアフリカ地域先進農業技術の導入を通じた
農業機械化展開に係る情報収集・確認調査

AFICAT

第7回情報交換会

「ナイジェリア編」

2025年9月3日（水）

(株)かいはつマネジメント・コンサルティング
AFICAT調査チーム



プログラム

時間	内容	登壇者
17:00	開会の挨拶	AFICAT調査チーム
17:05	AFICATナイジェリアの紹介	AFICAT調査チーム
17:10	ナイジェリア農業セクターの概要	JICA農業開発アドバイザー（連邦農業食料安全保障省派遣）
17:30	ナイジェリアにおける農業機械化：課題と機会	一般財団法人ササカワ・アフリカ財団 顧問
17:50	ナイジェリアにおける多文化的ビジネス環境	Hidemi Consulting Ltd. 最高経営責任者
18:10	質疑応答	—
18:50	閉会の挨拶	JICAナイジェリア事務所

AFICATの紹介

※ご質問は後ほどの質疑応答の際や、Q&Aボックスで適宜承ります。



AFICATとは？

- 日・アフリカ農業イノベーションセンター（Africa Field Innovation Center for Agricultural Technology : **AFICAT**）は、2019年に開催された**TICAD7**で日本の民間セクターから設置が提案されました。
- 2022年4月からパイロット活動としてAFICATがアフリカ5カ国で順次稼働し、**2024年2月から新フェーズ**として引き続き活動を実施しています（バーチャルなセンターです）。
- 現地政府関係者、JICAアドバイザー／事務所らと共に**本邦企業のアフリカ進出を支援**します。本邦企業が有する製品や技術の導入促進を通じて、現地の農業生産性向上（農業機械化を含む）、農産品の品質向上、農民のエンパワメントへの貢献を目指します。
- 主な対象国は、タンザニア、ケニア、ナイジェリア、ガーナ、コートジボワールの5カ国です。
- AFICATのウェブページは[こちら](#)からアクセスください。

アフリカ進出への足掛かりに

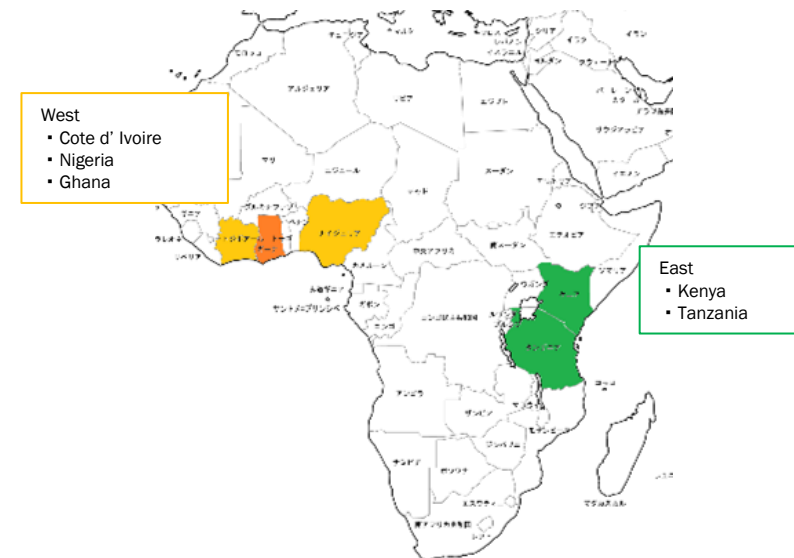
AFICAT

（日・アフリカ農業イノベーションセンター）

**農業機械・資材メーカー様等の
アフリカ進出を支援します**



※主にタンザニア、ケニア、ナイジェリア、ガーナ、コートジボワール



具体的なご支援内容

現地の政府・民間組織・ 販売代理店候補などとの 関係構築支援

- ・ 農業省など政府関係者や商
工会議所など現地関係者の
紹介・面談の実施支援

※通訳・資料翻訳は行いません。



農業・農業機械/資材、 主要金融機関などの 現地情報提供

- ・ コメや主要作物の生産や
加工の概要
- ・ 主要な金融機関などの情
報



企業様のオンライン含む セミナー・デモ・ 実証試験の実施支援

- ・ 開催地、招待者などセミナーや
デモ実施に向けた相談
- ・ 実証委託先候補に関する情報を
提供

※開催に係る費用は企業様の負担になります（下段
赤字参照）。



常設の展示室（AFICATショールーム）を設置 (コートジボワールで展示スペースを新たに確保)



ケニア
ジョモ・ケニヤッタ農工大学 (JKUAT)

※JICA技術協力プロジェクト実施中

主な訪問者：

大学教員、農工学部学生、政府関係者など



MAP



タンザニア
キリマンジャロ農業研修センター (KATC)

※JICA技術協力プロジェクト実施中

主な訪問者：

農民、農民組合、学生、政府関係者など



MAP



コートジボワール (NEW!!)
商工会議所

※AFICAT委員会

主な訪問者：

幅広い現地企業・政府関係者など

参加費用：無料（資機材やチラシなどの輸送手配／輸送費の支払いなどは企業様の負担になります）

対象企業：農業資機材メーカー（農業系IT、アプリケーションソフトなどを含む）

展示内容：農業資機材（製品）、プロモーション動画、企業紹介パンフレット、製品カタログ・チラシ、企業担当者の名刺、写真など

展示会出展

※パイロット活動期間はタンザニアのみであったが、本フェーズでは5カ国で順次参加

※2025年も各国で類似のイベントに参加予定。出展企業はAFICAT MLで募集。

	時期	国	展示会名
1	2024年7月	タンザニア	国際見本市（サバサバ）
2	2024年8月	タンザニア	農業祭（ナネナネ）
3	2024年9月	ルワンダ	Africa Food System Forum2024
4	2024年10月	ケニア	ケニアエンジニア学会Institution of Engineer of Kenya (IEK)
5	2024年11月	ガーナ	農民の日
6	2024年11月	ナイジェリア	African Agricultural Machines/Equipment and Technology Expo (AAMETEX)
7	2025年5月	コートジボワール	農業畜産国際展示会（SARA）
8	2025年7月	タンザニア	国際見本市（サバサバ）
9	2025年8月	タンザニア	農業祭（ナネナネ）
10	2025年9月	セネガル	Africa Food System Forum2025
11	2025年10月	ナイジェリア	World Food Day
12	2025年11月	ナイジェリア	ラゴス国際見本市



タンザニア農業祭では現地代理店の協力により
トラクタ/耕耘機も展示



AFSF2024では本邦企業スタッフも製品紹介



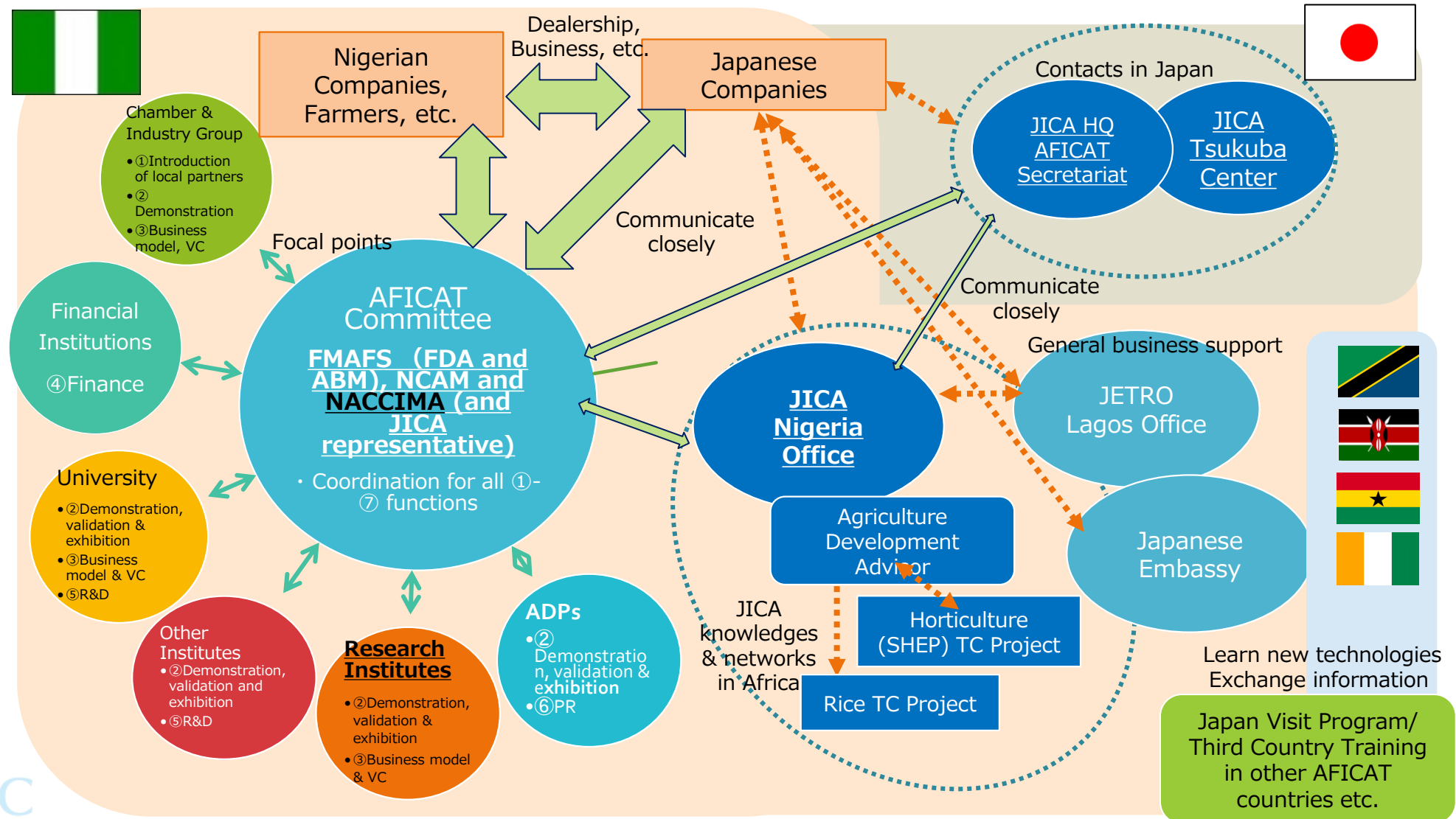
ナイジェリアAAMETEXではAFICATブースに加え、
本邦企業によるブース出展もあり



ケニアIEKでは、AFICATブースに加え、本邦企業/現地パートナーによる実機・製品展示あり
ガーナ農民の日では農業大臣（当時）がAFICATブースを訪問

現地の実施体制（ナイジェリア）

- 連邦農業食糧安全保障省に加え、民間セクターの代表としてナイジェリア商工鉱農会議所連合（NACCIMA）を加えた実施体制として、AFICAT委員会を設立しました。農業開発アドバイザー（相川専門家）が現地でAFICAT委員会の活動を支援されています。



Legend: — Communication flow / ①~⑦ AFICAT Functions (Slide 7) / Organizations with actual collaboration in the pilot phase

これまでの情報交換会の実績

情報交換会	登壇者
第1回ケニア編 (2024年7月10日)	- 元農業機械化アドバイザー - 戦略的農業開発アドバイザー
第2回ナイジェリア編 (2024年8月30日)	- FMAFS連邦農業局局長 - 国家農業機械化センターセンター長 - ナイジェリア産業鉱物農業商工会議所
第3回タンザニア編 (2024年10月2日)	- 農業機械化アドバイザーチーム - JICAタンザニア事務所
第4回コートジボワール／セネガル編 (2024年12月17日)	- コートジボワール国主要作物・畜産物サプライチェーン強化のための情報収集確認調査チーム - 国際協力専門員 - セネガル国農業・農村開発ツーステップローン事業準備調査チーム
第5回ケニア編 (2025年4月8日)	AFICAT委員会（ケニア）
第6回日本編 (2025年4月24日)	- JICA青年海外協力隊事務局 参加促進課課長補佐 - JICAアフリカ部 計画・TICAD推進課課長 - 農林水産省輸出・国際局国際戦略グループ国際農業機関調整官

プログラム（再掲）

時間	内容	登壇者
17:00	開会の挨拶	AFICAT調査チーム
17:05	AFICATナイジェリアの紹介	AFICAT調査チーム
17:10	ナイジェリア農業セクターの概要	JICA農業開発アドバイザー（連邦農業食料安全保障省派遣）
17:30	ナイジェリアにおける農業機械化：課題と機会	一般財団法人ササカワ・アフリカ財団 顧問
17:50	ナイジェリアにおける多文化的ビジネス環境	Hidemi Consulting Ltd. 最高経営責任者
18:10	質疑応答	—
18:50	閉会の挨拶	JICAナイジェリア事務所

質疑応答

※Q&Aボックスに記載いただいた質問を
順にご回答します。



本日はご参加ありがとうございました。

ぜひAFICATの活用をご検討ください。

問い合わせ先：

aficat.team@kmcinc.
co.jp

- Zoomからのご退席の前に、アンケートへのご協力をお願いいたします。
- 事後アンケートにご回答いただくと、本日の発表資料の格納先が表示されます。
- 締め切り 9月5日（金）24時 ※可能な限りお早めにご回答ください。
- <https://forms.office.com/r/H4147uyg6B>

【事後アンケート】9/3（水）：AFICAT
第7回情報交換会（ナイジェリア編）

